



北條五代り 戦国時代に タイムトリップ

城下町の初夏を彩る戦国絵巻「北條五代祭り」が五月二日と三日、小田原城天守閣周辺で壮麗に開催されました。第三十回を記念して初めて行われた前夜祭では、歴代城主率いる武者隊のパレードに続いて、北條氏の支城があった八王子市、寄居町とともに「北條三兄弟三領共同宣言」に調印。三日の武者行列では、小澤市長ふんする北條早雲公をはじめとする北條五代と、鎧・兜に身を固めた武者隊が、勝ちどきをあげて出陣。あでやかな姫君たちのほか、今回は甲州武田軍団や越後上杉軍団も特別に参加、総勢千八百人が歴史の舞台を勇壮に練り歩きました。

ナイトバザール

「遊夕ない」と大にぎわい

小田原の夜は早い。そんな不満を解消し、まちの活性化にはずみをつけようと、五月二日夕、小田原駅東口の八商店街が協力しあって、初めてのナイトバザール「遊夕ないと」を開催しました。

それぞれの店が趣向をこらしたイベントや店頭販売を実施、昔の商人姿をした売り子や町娘も登場し、飲み物のサーブスやゲームには人の輪が。また、五日の子供の日にちなんで、子供たちには紙兜がプレゼントされました。

このナイトバザール、次回は夏ごろに開催される予定です。小田原の商業がますます発展するよう期待しましょう。



ページ	主な内容
②	青少年指導員・補導員を委嘱
③	市県民税の特別減税・マイタウンレポート
④⑤	特集 ふれあいの農業を進める
⑥⑦	きらめき情報・けんこうコーナー
⑧	文化財調査報告書等の刊行・国際交流事業

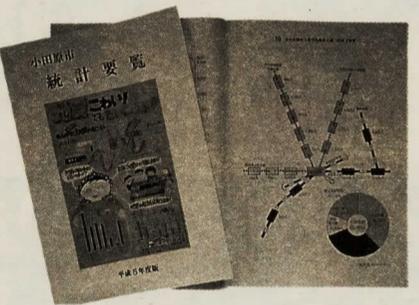
健やかな青少年の育成を — 青少年補導員・指導員を委嘱

平成六・七年度の青少年補導員と青少年指導員が決定しました。補導員は、自治会連合会と中学校の推薦により、また、指導員は自治会連合会と中学校、青少年関係団体の推薦により委嘱しました。

- 青少年補導員 (敬略称)
- 《緑》青木忠臣 田中省次 小澤方譽 《新玉》岩田富夫 土屋裕利 佐藤廣志 《万年》奥津文子 山崎光明 《幸》大津淳一 小玉利明 早坂新
 - 《十字》小林重夫 杉崎良介 《足柄》田中孝正 石井俊子 飯田薫 池田せつ子 山口健二
 - 《芦子》廣川貴行 木村一男 関野玉枝 廣川博 《二川》鈴木昭夫 小塚清利 磯崎藤一
 - 《東富水》小松克孝 永植富美子 内村久夫 小松幸誠 三尋木徳 《富水》遠藤和夫 山口晴彌 瀧口政光 加藤智子 門松洋 《久野》小林聖司 府川行宏 遠藤國雄 千葉透 《大窪》永原透勝 佐藤敏子 小林義一 《早川》鈴木将夫 加藤信子 《山王・網一色》中村聖志 湯川洋一 奥山孝二郎
 - 《下府中》露木和子 鈴木操 杉本昭夫 江藤みさ子 三宮辰雄 今井泰 新井知功 《桜井》奥津和子 山本治 青木實 黒柳豊 柳田俊彦 《豊川》村山顯 奥津勝司 浅見敏男 《上府中》高梨悦雄 松浦滋子 白木美津子 《下曾我》相原隆司

- 二見孝行 《国府津》石井敏夫 石塚達義 佐藤哲男 米山捷巳 吉野昂伸 《酒匂》剣持美和子 島山節子 磯崎一子 近内利雄 川瀬沢重 久保壽美江 鈴木敬子 《片浦》廣石計典 青木孝典 《曾我》鳥居和男 小澤百合子 《橋南》榎本太策門 永井光幸 《橋北》岸義行 眞壁哲夫 《中学教諭》平田恭敏 石井秀知 高松宗 栗畑寿一朗 二見栄一 小野弘之 伊東宏幸 夏莉宏 中村忠男 西村泰和 市川嘉裕 鈴木一也 青木正明
- 青少年指導員
- 《緑》桜井正人 天野静江 府川愛子 《新玉》石井理美 小玉文夫 米澤州雄 《万年》高橋一夫 小林恵美子 眞名子千恵子 志村宗男 《幸》高橋哲山本恵子 小田桐勝 秋山綾子 《十字》新田秀子 堀内貞治 河口洋一郎 《足柄》渡辺英一 佐々木雄三 松本嘉彦 《芦子》守屋義美 横川忠 山本健一 蛭田克美 《二川》高橋香横山孝之 土屋桂一郎 《東富水》中島政和 村上一男 加藤ちづ 《富水》寺沢晃 山崎康美 川平哲也 《久野》星野普明 小野衛二 雨宮義博 《大窪》中島章利 廣川公一 林博一 《早川》青木正行 鈴木雄一 松本和子 《山王・網一色》浅見四郎 山本明 湯川茂明 《下府中》山本洋子 瀬戸忠 美馬康江 《桜井》中野眞寿美 手塚晶子 熊谷千恵 《豊川》成田武 古谷公雄 門松裕彰 《上府中》鈴木敏雄 原田博 奥原正市 松原千代子 《下曾我》橋本敏治 荻高 佐

統計要覧などを発行 小田原データを満載

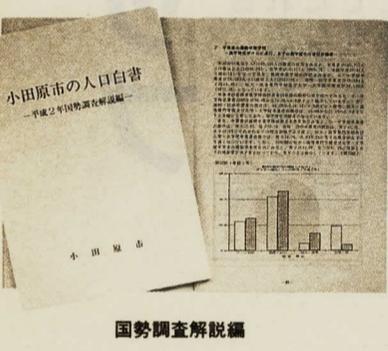


小田原市統計要覧

「統計要覧」と、各種統計調査結果の「統計表」を収録しています。表紙の図柄は、統計グラフコンクールで入選した、小田原市立豊川小学校四年(受賞時)浅井祥子さんの作品です。



国勢調査資料編



国勢調査解説編

市では、人口、産業、経済、福祉、教育、文化など各分野の統計数値で本市を表した統計書を作成しました。どうぞご利用ください。

●小田原市統計要覧(平成五年版)

土地、気象、人口の推移、産業構造、交通、財政などの市勢の現況をグラフで紹介した「統計要覧」。

●価格

- 小田原市統計要覧 千七百円(税込み)
- 小田原市の人口白書資料編第一巻(税込み)

○小田原市の人口白書資料編第二巻(税込み)

市長随想 超電導! ふるさとの香り

文 小澤良明



田中博士に城下町大使の記念品を贈る市長

「小田原・城下町大使」の就任依頼のため、田中昭二博士が所長をしていらつしやる(財)超電導工学研

究所を訪ねた。世界的な科学者との初の出逢いに、幾分緊張気味の私も、所長室に通されるやいなや、「やあやあ」とまるで旧知の友を迎えるかのような柔らかな笑顔に、ほっと一安心。ところ狭しと書籍類が堆く積みあげられた部屋で、まずはふるさと談義である。

「うーん、小田原ねえ、五〇年も御無沙汰でねえ」「御幸ノ浜でよく泳いだよ。近所の鉄工所や八百屋のガキ大将に連れられてね」

六十六歳とは思えない若々しい色艶は、ゴルフの所為と謙遜されているが、それだけでなく、未知なる世界にあくなき挑戦を続ける情熱の故と確信をする。

「北條五代祭り、一夜城の石垣山大茶会にぜひご家族とお出掛けください」

「一夜城か、懐かしいねえ。市長と話していたら、急に小田原に行きたくなったよ」

「ふと遠くを見るような先生の眼差しに、やはりふるさととは良んだなあ、嬉しくなりました」

「最先端の超電導技術は、研究開発の道筋がようやく明らかになりつつある。実用化は新世紀のエネルギー、環境はもとより、交通、通信、住宅、医療等の諸問題の解決に大きな役割を果たす」とのこと。

とすれば、当然まちづくりや私達の日々の生活に大変な影響を及ぼすことになる。言ってみれば、我が小田原出身の田中先生の遠大かつ偉大な研究成果が、未来社会の成否に大きく関わるということか、とひとり悦に入る。

先端科学や未来情報でいっばいの先生の頭脳に、私達が突然のように持ち込んだふるさとの香りが、一服の清涼剤となって超電導してほしいと願いつつ帰路についていた。

中小企業のための 融資制度ご案内

市では現在、市内で中小企業を営んでいる方のために、表のとおり低利で融資を実施しています。店舗の改装や工場の移転、機器の購入、従業員の方の給料や、仕入れの支払いなど、お気軽にご相談ください。

●問い合わせ 商工課 ☎331 511

資金名	資金使途	貸付限度額	貸付期間	貸付利率	備考
中小企業 小口資金	運転資金	500万円	5年以内	期間に応じて 3.3%~3.5%	毎月1回開催の審査委員会で融資の審査を行います。
	設備資金	800万円	7年以内		
中小企業 中元歳末資金	運転資金	500万円	6か月以内	3.3%	受付は8月31日までです。
大型店対策 特別資金	店舗改装用 設備資金	2,000万円 (ただし、総額の80%まで)	10年以内	5年以内 3.4% 5年超 3.6% 7年以内	店舗販売を行う小売業者が対象です。 小田原商工会議所または橋商工会の推薦書が必要です。
			500万円以下		
			1,000万円以下		
事業所立地 適正化資金	立地適正化のための工場用地購入等資金	5,000万円 (ただし、総額の80%まで)	20年以内	4.6%	市内の住居地域、商業地域等から移転する製造業者が対象です。
緊急経営安定 特別資金	運転資金 及び 設備資金	1,000万円	5年以内	3.2%	最近3か月または6か月の売上額が前年同期より10%以上減少の方。

市県民税の特別減税

地方税法の一部改正

地方税法が一部改正され、平成六年度分の市県民税に限り、二十万円を限度として、所得割額の二〇パーセント相当額を控除する特別減税が実施されることになりました。この特別減税の措置に伴って、市県民税の納め方が、次のように変更になります。

●普通徴収の場合
特別減税後の年税額は、減税前の所得割の年税額から二〇パーセント相当額を控除した金額と均等割との合計額です。減税分は、第一期分の納税額から控

除します。したがって、第二期以後に納める額は、減税前の額と同じです。

●特別徴収の場合
通常の年度の特別徴収は、年税額を十二分割し、六月から翌年の五月までの給料から差し引いて納めます。しかし、平成六年度分に限り、特別減税後の年税額を十分割し、八月から翌年の五月分までの給料から差し引いて納めます。したがって、六月と七月の給料からの納税はありません。

特別徴収の税額通知書は、五

月中旬に給料の支払者あてにお送りする予定です。六月中旬ごろを目安に皆さんのお手元に届けていただくことになっていきます。

●問い合わせ
○普通徴収については、市民税課市民税第一係 ☎③135
1 特別徴収については、市民税課市民税第二係 ☎③135

平和都市宣言を大切に

平成五年十月一日に宣言された「小田原市平和都市宣言」は次のとおりです。市民の皆さん一人ひとりがこの宣言を大切に、平和を愛する心を育て続け

わが国は、世界で唯一の核被爆国であり、国民は、日本国憲法にもとづく恒久平和の実現をめざし、世界から核兵器を廃絶することを共通の願いとしています。

わたしたちのまち小田原は、過去に戦災を被るといふ悲しい歴史をもっています。そして多くの歴史的文化遺産を守り続けているわたしたちには、こうした惨禍をくり返すことのないよう、平和を守りきりたく城下町を次代へ引き継いでいく責務があります。

小田原市は、美しい地球を大切に、輝かしい人類の未来を信じ、世界平和を実現するためここに永久に平和都市であることを宣言します。

●問い合わせ 行政総務課 ☎

お気軽に女性相談へ

市では、婦人相談員が夫婦や親子間の問題や異性関係・その他生活上の悩みをお持ちの女性の相談にお答えしています。秘密は厳守します。

●相談日 毎日午前八時三十分～午後四時（水・土・日と祝日を除く）
●問い合わせ 児童福祉課児童係窓口十二番 ☎③1453



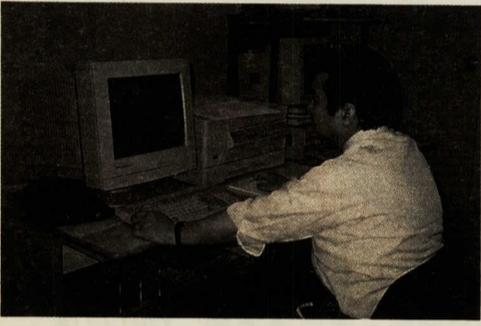
マイレポート

(35)

広報レポーター 川上芳紀子

防災緊急情報システム

「きらめく城下町小田原に情報化の幕開け」
小田原市テレポートピア計画のキヤッチフレーズです。
この計画に基づき、市ではCATV(ケーブルテレビ)、ファクシミリメールシステム、市民交流ネットワーク、地域情報交流、防災緊急情報システムの推進をしています。
このほど、その中の防災緊急情報システムについて、防災対策課に伺い取材をしました。
災害発生時の最も重要なことは、迅速で適切な情報の把握とその情報に基づく確実な指示伝



パソコンが並ぶ防災情報処理室

送ります。市では従来、情報の処理や管理をすべて手作業で行ってまいりました。しかし、応急対策活動の迅速化、情報管理やデータの蓄積などを図るため、災害発生時の多量な情報を迅速に処理できるシステムを取り入れることになったとのことです。
このシステムは、市役所三階の防災情報処理室に設置されています。具体的には、パソコンで収集された被害情報や、市が実施した応急対策活動の情報を処理し、これらの情報を市長さんや市の幹部の方々が対策を協議する災害対策本部室の大型スクリーンに映し出します。そして、災害対策活動の検討を行うのに役立てるとのことです。

防災情報処理室には、防災緊急情報システムとは別に、地震被害予測システムとマイコスシステムの機器が置いてあります。

地震被害予測システムは、「東海地震」「南関東地震」「神奈川県西部地震」の被害予測結果がパソコンに入力されて、建物、道路、火災、人、液状化などの被害予測を画面で見ることが出来ます。さらに、

震源地やマグニチュードなどの条件を入力すれば、短時間で被害予測を行う機能もあり、特定の地域を拡大して被害予測を画面に映し出す事も出来ます。

また、マイコスシステムは、台風、大雨、気象情報などが日本気象協会からリアルタイムで送られてくるもので、小田原地域だけの雨量などをパソコンの画面で見ることが出来ます。

この二つのシステムからの情報は、十月に整備予定の防災緊急情報システムと連係させて活用することです。

次々と表示されるデータが、パソコンの画面に鮮明に映し出されることに驚き、また感心しました。そして、ニューメディアが市民生活に直結していることを目の当たりにして、大変心強く思うと同時に、小田原市も近代都市としての体制づくりが急ピッチで進んでいるという感を深くしました。

「天災は、忘れたころにやってくる」といいます。関東大震災などの大地震は過去のデータから七〇年周期とも言われる昨今、防災緊急情報システムが、災害時に大いに役立つことを期待してやみません。しかし、一番肝心なのは、私たち一人ひとりが自分の住んでいる場所の状況を把握し、日ごろの備えと、そして、情報に対する関心をいっしょもっていないことではないでしょうか。

温暖な気候とのんびりした気質、そして海と山に囲まれた豊かな自然風土、そうした中で市民は、平和の大切さや災害の危機感に、真剣に向き合うという姿勢を忘れてしまいがちです。

海や山は自然の恵みを与えてくれるだけでなく、天災を引き起こす震源地でもあるわけです。防災緊急情報システムの活躍する日が永遠に来ないといひの

よみがえれ藤の花 「御感の藤」を手術

小田原城址公園の市指定天然記念物の「御感の藤」は、今年も花を咲かせました。しかし、往年の見事な長い房を持った景観は、近年見る事ができなくなっています。花

房は短くなり、樹幹も一部朽ちています。そこで、今年の花が咲き終わった時点で、樹勢回復のための手術を施すことになりました。

この手術では、「御感の藤」の台木処理をしますので、来年から数年間は、かなり透き間ができ、また花のつき方が少なくなると思われます。

手術前の景観としては今年が最後となります。「御感の藤」が見事な花房をつけて復活してくれるまで、温かく見守ってください。

●問い合わせ 観光課城址公園管理係 ☎③1373



北村透谷没後百年祭開催

透谷は、明治元年(1868)11月、小田原の唐人町(現在の浜町)に生まれ、14歳で上京、明治27年(1894)5月16日、27歳の若さで自らその短い生涯を閉じました。「楚囚之詩」「蓬来曲」などの代表作は、日本の近代文学の先駆者として、多くの文学者に影響を与えました。

今年、没後100年に当たるため、「北村透谷没後百年祭」が11月に開かれます。また、これに先立ち、透谷が埋葬されている高長寺では5月15日(日)、記念祭が行われます。

●問い合わせ 北村透谷没後百年祭委員会 ☎②3912



訂正とおわび
5月1日号のきらめきカレンダーに掲載した、防災リーダー委嘱式・研修会の日程が、変更になりました。訂正しておわびいたします。

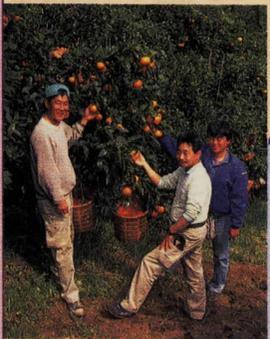
5月23日(月)から6月8日(水)に変更になりました。訂正しておわびいたします。



- 連絡・問い合わせ
- 農政課農業経営担当 ☎331499
- 小田原市農業協同組合農政生活部 ☎47214

ふれあい農業を進める もつと消費者の声を

小田原市農協の青年部のなかで、「自分たちの作った新鮮な農産物をもつと多くの市民の方に食べてほしい。でもそれには、もつと市民とコミュニケーションを深めなければダメだ。これまでの、ただ作るだけの農家でなく、自分たちが直接、消費者の中へ飛び込まなくては」と考えている人たちがいます。今回の特集では、この青年部の人たちの考えや姿勢を紹介します。市民の皆さんとのコミュニケーションを深めながら、お互いの関係や地域の良さを見つめ直していくことは、農業の話にとどまらず、まちづくりの話にも通じるものです。小田原の農業と、まちづくりへのかかわりとして、理解してください。



味と鮮度は負けない

旬を知らせたい

「すっぱい」というイメージの小田原の

コミュニ ケーション

今までは、求められるままに、農家は、見た目を中心とした農産物を生産していました。つまり、市場性を重視し、形や色のよいものを市場に出荷していたということでした。しかし、今やつと食物としての新鮮さや安

全性が重視されるようになり、私たち農家も作りがいが感じられるようになりました。とはいえ、価格を安定させるためには、無理に低農薬や無農薬の農産物を生産することだけではなく、お互いがコミュニケーションを図りながら、安全を認識し、理解し合うルールづくりが必要だと私たちは考えています。

イベントを 通して

例えば、農業まつりのようなイベントを通して、市民の皆さんから意見を伺ったり、交流の場を設けたり、また、農業に関心をもってもらおうような講演会を設けるなど、意見交換の場を作っていくながら、地味ではあるけれども、確実に小田原の農産物の素晴らしさを伝えられる、そして、消費者の皆さんと直接コミュニケーションのとれる、そんなことができないうのかと考えています。これまでの私たちは、生産に専念してき



むしろ、消費者との触れ合いを避けてきたように思います。しかしそれでは、消費者ニーズをつかめず、自分たち生産者と消費者の皆さんが、互いに納得のいく需要と供給の関係を生み出せないままに終り、生産者としての将来性を生み出せないままになってしま

曾我の傘焼まつり



- どうぞ、お越しください。
- 日時 5月28日(土) 午前10時から
- 会場 城前寺境内 他
- 主な内容 傘焼法要(午後1時・8時) 播銭・播餅(午前11時・午後1時30分・5時) 曾我兄弟・曾我郎党武者行列(午後1時40分)
- ※歌舞伎俳優大谷友右衛門 丈や横綱曙閑・東関部屋 一行も来寺の予定
- 問い合わせ 曾我兄弟遺跡保存会 ☎420140

第34回市民劇場松竹大歌舞伎 芦屋道満大内鑑葛の葉



- 小田原市ふるさと文化基金による市民劇場です。
- ぜひ、お越しください。
- 日時 7月30日(土) 昼の部正午開演 夜の部午後6時開演
- 会場 市民会館大ホール
- 演目 芦屋道満大内鑑
- 葛の葉 お目見得口上 道行旅路の花舞落人
- 主な出演者 中村雀右衛門、大谷友右衛門、中村芝雀、片岡芦燕
- 入場料 S指定4000円 A指定3000円 B自由1500円
- 前売り 市民会館事務室 志澤デパートチケットゾーン、おだちかインフォメーションで、5月29日(日)午前10時から発売
- ※一回でお求めになれるチケットは一人5枚まで
- 問い合わせ 市民会館 ☎7146

大久保氏も用いた藤紋を 小田原城紋章展

今年、近世の初代小田原城主となった大久保忠世の没後400年目にあたり、もつ「藤」紋を、紋章上絵保存会の協力により展示します。また、7月24日・31日と8月の各日曜日には、紋章

歴史は時を超えて

城下町小田原 ②

郷土史家 三津木 國輝

西相模の中心となる

に果樹、米、野菜などがあります。米は、消費者に安定供給されるよう、流通経路が確立されていますが、みかん、梅、キウイなどの果樹類は、大部分が市外に出荷されています。

一方、農産物の流通も交通網の発達によって、青果市場には、全国各地から野菜などが供給されてきます。

しかし、他産地のものが増加するなかでも、私たちは恵まれた自然環境、地理的条件のもとで取れた鮮度の高い野菜が、市民の皆さんには喜ばれると思います、フレッシュ野菜という表示で、提供されていますが、種類は限定されています。

私たちは、常に、多品目の新鮮な農産物を市民の皆さんに安定供給していきたいと考えています。

それには、もっと地場産を知ってもらう工夫が必要だと考えています。

切り替えも進み、とてもおいしいものなのです。

では、なぜ「すっぱい」というイメージがつかまとうのでしょうか。

消費者の皆さんが一番多く食べる、暮れから正月は酸味が強い時期です。

でも、この時期を貯蔵庫で過ごした、小田原のみかんの主力である大津・青島は、一月から三月に酸味と糖度のバランスがとれた旬の時期を迎え、コクのある小田原ミカンが完成されます。

私たち農家も、本当は、一番おいしい旬の時期に、手塩にかけた農産物を販売したいと思っています。

このためにはまず、「地元の農産物はいしくない」という誤解をとき、本当の旬を知ってもらうための宣伝を積極的にする必要がありますと考えています。

まちづくりを

小田原の農業をもっと理解してください。

小田原は豊富な種類の作物を生産しています。

そして、私たちのような若い農業後継者もいます。

小田原の農業は「顔が見える農業」、つまり、生産者と消費者がすぐそばにいるため、買う側が生産の現場を直接確かめることができるのです。

小田原産の作物は、皆さんにとって確実に新鮮です。消費者の皆さん、も

小田原の農業をもっと理解してください。

小田原は豊富な種類の作物を生産しています。

そして、私たちのような若い農業後継者もいます。

小田原の農業は「顔が見える農業」、つまり、生産者と消費者がすぐそばにいるため、買う側が生産の現場を直接確かめることができるのです。

小田原産の作物は、皆さんにとって確実に新鮮です。消費者の皆さん、も

北方の領土かえる日 平和の日

源平合戦の立役者であった源義経が、文治元年（一一八五年）三月、壇ノ浦において平家一門を全滅させて凱旋して来たが、兄頼朝に鎌倉入りを拒否された際、酒匂宿に滞留して兄頼朝の許可待ちしたことなどから

して、当時の酒匂は宿場としてかなりの賑わいをもっていたことと思われる。また、紀行文「十六夜日記」の著者として有名な阿仏尼が、建保三年（一二七七年）鎌倉に下向の際も、湯坂路から小田原を通り越

して酒匂宿に泊まっていることから、当時の小田原は一寒村であったようだ。この頃の様子を阿仏尼の子である冷泉爲相の「海道宿次百首」に収められている。

が、頼朝の小田原入城後、その子憲頼、氏頼と伝えて西相模地方に勢力を伸ばした氏頼（信濃守・晩年入道して寄寄庵）の時に比べると相模岡崎城（平塚市・伊勢原市）主の三浦氏とともに、関東管令扇谷上杉氏の重臣として、相模川以西から駿河国の黄瀬川以東までを支配するようになっていた。



小田原城より小峯方面(市内城山)を望む

小たわら つくりやらぬ夏の荒小田 はらいかね よもぎながら今かえすらむ

と、夏季雑草の生い茂る荒田を住民が開墾している有様を詠んでいる。

応永二十三年（一四二六年）の上杉禪秀（氏憲）の乱において、鎌倉公方（関東公方）足利持氏を助けて乱を治めるに大功のあった大森信濃守頼春が、この乱において禪秀方に組して敗れた土肥に代って、小田原城を本拠としてこの地を領した。

大森氏は駿河国駿東地方を本拠とした大名であった

大森氏頼の項に次のように記されている。

氏頼 与一 信濃守 左衛門佐 号寄栖庵父祖忠功あるに於て加冠の時持氏より諱字を与えられ、氏頼を号とし、小田原城にありて相模川より西を領す。このころ鎌倉の武威衰へて関東おほほにみだれ、諸家種共に国をあらそふ。氏頼しはば義兵をおこし武功のあるにより其名をあらはす（以下略）



多彩なバリエーションをも予定しています。

ぜひ、お出掛けください。

●期間 6月19日(日)～8月31日(水)

●会場 小田原城天守閣 中4階(手描実演は4階)

●入場時間 午前9時～午後4時30分(閉場は午後5時)

●問い合わせ 小田原城天守閣 ☎1373

小田原が舞台です NHK「このまちだいすき」

NHK教育テレビで放送中の小学3年生向け社会科番組「このまちだいすき」は、わたしたちのまち小田原が舞台。皆さんの身の回りの施設や人々が次々と登場します。

●今後の放送予定

○5月18日(水)・20日(金)

「サガセルが教えます」スリムに生活する方法、すみよいまちをつくる」

○5月25日(水)・27日(金)・6月1日(水)・3日(金)

「太郎ちゃんの家をさがせ」身近な場所の地図」

●放送時間 水曜日・午前11時30分～45分 金曜日・午前9時45分～10時

●問い合わせ 広報広聴課 ☎1261



あなたの腕を披露 市美術展覧会作品公募

●出品資格 市内在住の方(中学生以下は除きます)

●出品手数料 無料

●前期公募分野 日本画・洋画・版画・彫塑 作品搬入・受付 5月28日(土)午後2時～6時 中央公民館

●後期公募分野 工芸(ガラス、金工、刺繍、漆芸、七宝、染色、織物、竹工)

●作品の大きさなど、詳しい出品規定については、募集要項のとおり。要項は、社会教育課・中央公民館などで配布中。

●問い合わせ 社会教育課 ☎1712

き・ら・め・き

情報

人口 197,912人 世帯数 65,563世帯 (4月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

郵便局で水道料金の口座振替が利用できます

4月から、郵便局で水道料金の口座振替が利用できるようになりました。この機会に、今まで窓口で直接お支払いになっていた方も、最寄りの郵便局の口座振替を利用しては。なお水道料金は郵便局の窓口で支払うことはできません。窓口でのお支払いは、水道局営業課、市役所5階下水道総務課、各支所市内に支店のある金融機関で。問い合わせは、水道局営業課料金係 ☎1211へ。

在宅介護支援センター事業でお気軽に介護相談を

市では、市内の特別養護老人ホームに委託して、在宅の寝たきりや痴ほうの方を介護している方の各種相談に24時間対応。ご家庭を訪問しての介護指導・助言や、介護機器の展示と使用方法の説明、市の在宅老人福祉サービスの案内や申請代行も実施。西湘老人ホーム ☎5601 (小田原市早川853)、または潤生園 ☎9500 (小田原市穴部377) にお気軽にお電話を。

公共下水道へ流入のお願い

下水道処理区域のご家庭には、トイレの水洗化や家庭から出る汚水の公共下水道への流入が、下水道法で定められています。まだ排水設備工事をしていないご家庭は、早めに工事をお願いいたします。排水設備工事と手続きは、市公認の業者が行いますので、最寄りの公認業者にご相談ください。問い合わせは、下水

道総務課 ☎1614へ。

募集

看護職の資格をお持ちのボランティア募集



市では地震災害の発生した場合、各地区に仮設救護所を設置します。ここにボランティアとして出動していただける、看護婦・准看護婦さんを募集中。問い合わせは、市民健康課健康係 ☎0820へ。

母親クラブ会員募集



日ごろ仕事に追われ、子育て、しつけ、対人関係など、いろいろな問題でお悩みの方。気軽に参加してみませんか。人生経験豊かな方々と話し合える楽しい会です。個人でも、7〜8人ぐらゐのグループでも可。家庭教育の学習や講演会、料理、手芸、バザーなども行っています。問い合わせは、青少年課育成係 ☎31724へ。

リズム体操教室受講者募集

5月24日〜6月21日の毎週火曜日(全5回)、午前10時〜11時30分(初日は午前9時45分集合)。城山陸上競技場管理棟2階トレーニングルーム。指導は

小田原婦人体操リーダー会。55歳以下の女性。先着30人。参加料400円(スポーツ傷害保険料・教室初日に徴収)。室内運動靴・タオルを持参。申し込み・問い合わせは、体育課 ☎1733へ。

もよおし

子育て講演会

6月4日(土)午後2時〜4時(受付1時30分から)。小田原市保健センター大研修室。東京大学助教授の汐見稔幸さんが、「変わりつつある学校・これからの教育」をテーマに講演。小学校1・2年生には、生活科という新しい教科ができました。子供にゆとりある生活という意味で、学校5日制も試みられています。こうした変化の中で家庭教育はどうすればよいのか、青少年指導者・保護者の皆さんと一緒に考えてみませんか。問い合わせは、青少年課青少年相談センター ☎1480へ。

テニスを楽しむ日



6月5日(日)。城山庭球場。午前10時〜午後4時(無料)。雨天時は中止。クラブ単位での参加はご遠慮を。普段テニスをする機会のない方や初心者の方の希望により指導。指導時間は、午前10時〜正午と午後1時〜午後3時の2回。指導は、小田原ソフトテニス協会、小田原テニス協会。参加料無料。当日、庭球場に直接お出でになり、協会員にお申し出を。ラケット、テニスシューズ、タオル持参。競輪開催日のため、駐車場の確保

困難。問い合わせは、体育課 ☎1733へ。

尊徳記念館の子供映画会

6月11日(土)、1回目午前10時から(開場は9時30分)、2回目午後2時から(開場は1時30分)。1階視聴覚室。定員60人(先着順)。入場料無料。プログラムⅡ豆象武勇伝(アニメ・15分)／しあわせの王子(アニメ・19分)問い合わせは、尊徳記念館 ☎2381へ。

伝言板

第1回手話実践コース

7月7日〜9月8日の毎週木曜日、午前10時〜正午(全10回)。県立小田原青少年会館。手話通訳の心得と初歩的技術の学習。対象は、県西地域の手話サークルで活動し、2年以上の学習経験があり、手話で会話のできる方。定員30人(申し込み多数の場合は抽選)。費用はテキスト代600円程度。申し込みは、往復はがきに、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・申し込み理由・手話経験年数・所属サークル名・コース名を明記して、神奈川県藤沢市藤沢933-2(☎0466-27-1911)へ。申し込み期間は、6月5日〜20日。

ラウンドダンス初心者教室

6月8日〜8月24日の毎週水曜日、午後6時30分〜8時45分(全12回)。県立小田原青少年会館。参加料4000円(テキスト代含む)。青少年・一般30人。問い合わせは、同館 ☎1328へ。

老人クラブに加入しませんか

老人クラブは、ゲートボールなどのスポーツを通じて健康の増進を図ったり、各種講座を開催して教養を高めたりしています。地域社会との交流により、豊かな老後を送るための活動も展開しています。市内にお住まいのおおむね60才以上の方で、加入希望の方は、最寄りの老人クラブ会長に直接お申し込みを。会長名など不明の場合は、市老人クラブ連合会 ☎4000 にお問い合わせを。

小田原ふれあいサービスクラスでヘルパーを募集

応募資格は、福祉活動に理解と情熱を持ち、健康で家事のできる方。活動時間帯は、原則として月曜日〜土曜日の午前9時から午後5時まで。曜日・時間は応相談。週2〜3回、1回2〜3時間程度の活動でも可。早朝・夜間や休日に活動できる方も募集。活動内容は、お年寄りや障害のある方の家庭での食事づくり、そうじ、洗濯、買い物など。時給は1050円(5時以降1310円)。交通費実費支給。研修月1回。申し込み・問い合わせは、小田原ふれあいサービス協会 ☎8143 (小田原市城山2-1-5 社会福祉センター2階) へ。

初歩のワープロ講習会

第1回 ☎6月9日(木)・10日(金)・13日(月)・14日(火) / 第2回 ☎6月27日(月)・28日(火)・30日(木)・7月1日(金)。時間は午前8時50分〜午後4時10分。対象は18歳以上。募集定員20人(定員を超えた場合抽選)。受講料無料。申し込みは、往復はがきに氏名・住所・電話・年齢・性別・第

回ワープロ講習会」と記入して、5月31日必着。問い合わせ申し込みは、〒2500小田原市板橋726-1 県立小田原高等職業技術校 ☎2275へ。

エイズの相談・検査を

県内の各保健所では匿名で相談や検査が受けられます。大和保健所・鎌倉保健所は夜間の検査もしています。詳しくは各保健所にお問い合わせを(小田原

水道料金

下水道使用料

納期内納入にご協力を
水道局営業課 ☎1211
下水道総務課 ☎1611

小田原競輪

周辺道路交通規制日
6月4日〜7日

市民プラザ

地球こだわり塾⁹⁴(エスニックキャンプ)

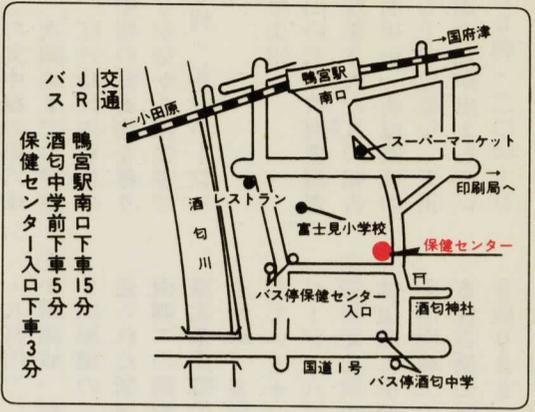
●テーマ 僕たちができる国際交流/世界の仲間たちとふれあおう。7月22日(金)〜24日(日)小田原市塔ノ峰青少年の家
●主催 小田原青年会議所
●申し込み 青年会議所事務局
●村山 ☎1811 (小田原市城山1-21 小田原商工会館内) ●問い合わせ ☎345800 マチヤ店装岩越まで

世界の家庭料理教室

●タイ編 5月18日(水)午前9時30分〜午後12時30分/タイ米を使ったチャーハン・チュニシア編 5月29日(日)午前9時30分〜午後12時30分/クスクス(煮込み料理) ●小田原
●コンサート&ビーチクリンアップ ●開催日 8月21日(日) (雨天順延28日) 午前10時〜午後4時 ●会場 酒匂川河口左岸 ●募集締め切り 5月27日(先着6バンド) ●参加申込金 1バンド3万円(持ち時間30分) ●申し込み 〃〃〃の会(レストラン 〃〃〃の会) ●島田康夫 ☎9900 (火)土の午前11時30分〜午後2時と午後5時30分〜10時。日・祝の午前11時30分〜午後10時

くわんこ

コーナ



問い合わせ・申し込みは保健センターへ ☎0820

成人病予防

年に一度、健康診査の受診を
●基本健康診査 肺がんと大腸がんの検診をご希望の方は受診時に申し込んでください。
○対象 40歳以上(職場などで健康診断のない人)
○場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関

○持参するもの 保険証、医療受給者証(高齢者の方)
○受診料 基本健康診査 無料(精密診査まで行った場合は1000円) 肺がん検診 無料 大腸がん検診 600円

○胃がん(電話申込制)
○対象・定員 40歳以上・60人
○日時・会場 5月17日(火)保健センター 1000円

○子宮がん(電話申込制)
○対象 30歳以上
○場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関

○子宮がん(電話申込制)
○対象 3か月〜4歳未満児

○ツベルクリン反応とBCG
○対象 3か月〜4歳未満児
○日程 5月24日(火)ツベルクリン反応検査 26日(木)判定とBCG 6月22日(水)ツベルクリン反応検査 24日(金)判定とBCG
○時間 午後1時30分〜2時30分

○会場 保健センター
●春期小児まひ生ワクチン投与
○対象 3か月〜4歳未満で2

すこやかノート

5月

●カビの増殖の必要条件
①栄養分②酸素③温度④湿度(水分)⑤時間
このうち、栄養分、酸素、温度の3つは取り除くことが不可能です。カビはほとんど

●カビの効果的な掃除法
いったんカビが増えてしまふと取り除くのは非常に難しいですね。しかし、そうなる

5月は

カビ退治の絶好機

の有機性素材を栄養源とし、また、酸素や温度は人間にとっても必要です。
●カビの予防法
カビは湿度65パーセント以下では成長できません。従って、室内の湿度を65パーセント以下に保てば、カビを防い

壁や天井に点々と黒いまだら模様が見れていませんか。これはカビです。カビは胞子の状態で、ホコリなどと一緒に空気中を浮遊しています。胞子がどこかに付いて芽を出し、成長して増殖するとやっとな目に見えるようになります。この状態では家の中にカビがはびこっている危険性が高いといえます。
●カビはふろ好き
ある環境でどのくらいカビが育ちやすいかを数字で表したものが「カビ指数」です。ふろ場はカビ指数が飛び抜けて高いそうです。次がトイレ、外壁に面した部屋のコーナーの順です。

だり、成長を抑えたりすることができません。カビの菌糸は乾燥に弱いため、天気のよい日には風を通したり、定期的に除湿するのも効果的です。カビは単に不快だというだけでなく、ぜんそくや鼻炎などのアレルギー性疾患をおこす可能性もあります。また、カビの中には毒性を産出するものもあるので、カビの生えた食品は絶対に食べないでください。
5月は「カビシーズン」の始まりです。水回りは梅雨に入る前に掃除して、かびの栄養源を取り除き、付着しているかびの胞子の数も減らしておくのが賢明です。

回投与をしない乳幼児
○日程・会場 5月16日(月)保健センター 17日(火)、18日(水)小田原市役所 19日(木)尊徳記念館 20日(金)保健センター
○時間 午後1時30分〜2時30分
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

●日本脳炎
○対象 3歳〜7歳未満児
○日程・会場 6月6日(月)、7日(火)小田原市役所 9日(木)尊徳記念館 10日(金)保健センター 13日(月)、14日(火)小田原市役所 16日(木)尊徳記念館 17日(金)、20日(月)、21日(火)、27日(月)、28日(火)保健センター
○時間 午後1時30分〜2時30分
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

●すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)
○対象 生後3〜5か月児を持つ母親・養育者40人
○日時・内容 6月21日(火)午前10時〜午後1時 離乳食講習会(調理実習と試食) 24日(金)午後1時30分〜3時 講話「子育ての秘訣」と親子でできる体操
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

●すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)
○対象 生後3〜5か月児を持つ母親・養育者40人
○日時・内容 6月21日(火)午前10時〜午後1時 離乳食講習会(調理実習と試食) 24日(金)午後1時30分〜3時 講話「子育ての秘訣」と親子でできる体操
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

●すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)
○対象 生後3〜5か月児を持つ母親・養育者40人
○日時・内容 6月21日(火)午前10時〜午後1時 離乳食講習会(調理実習と試食) 24日(金)午後1時30分〜3時 講話「子育ての秘訣」と親子でできる体操
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

●すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)
○対象 生後3〜5か月児を持つ母親・養育者40人
○日時・内容 6月21日(火)午前10時〜午後1時 離乳食講習会(調理実習と試食) 24日(金)午後1時30分〜3時 講話「子育ての秘訣」と親子でできる体操
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

●すくすくベビークラス(2日間コース・電話申込制)
○対象 生後3〜5か月児を持つ母親・養育者40人
○日時・内容 6月21日(火)午前10時〜午後1時 離乳食講習会(調理実習と試食) 24日(金)午後1時30分〜3時 講話「子育ての秘訣」と親子でできる体操
○場所 保健センター
○託児 21日(火)のみ
○持参するもの 1日目はエプロン、ふきん、託児に必要なもの 2日目は大きめのバスタオル1枚、体操のできる服装
●動脈硬化を防ぐ教室(電話申込制)
○対象 動脈硬化、コレステロールの気になる方や関心のある方40人
○日時・内容 5月24日(火)午後1時30分〜4時 講話「動脈硬化とは」 6月7日(火)午前9時30分〜午後1時 講話「食生活について」と調理実習 15日(水)午後1時30分〜4時 講話「日常生活について」と個別相談
○場所 保健センター
○講師 鈴木徳雄さん(小田原医師会)、保健婦、栄養士
●マニティクラス(4日間コース)
○対象 妊婦(4日目はパパも一緒にどうぞ)
○日時 6月1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月) 午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳
●妊婦体操(電話申込制)
○対象 妊婦
○日時 6月15日(水)午後1時20分〜4時
○場所 保健センター
○持参するもの 母子健康手帳、体操のできる服装
※妊娠前期・後期の2グループに別れて行います。

乳幼児健診 6月 ☎561~564

持参するもの：母子健康手帳、別冊(ある方のみ)、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ
*1人目のお子さんは、集団指導を行いますので受付開始時刻までにお集まりください。
*3か月児・3歳児健診を受ける場合、母子健康手帳(もしくは別冊)の診査票に必要事項を記入してください。
*1歳6か月児・3歳児健診時に、歯科健診を行います。また、3歳児健診には尿検査もあります。

健診名(生まれ年月)	会場 時間	生まれた日 実施日
3か月児(6年2月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 2日 9日 16日 23日
7か月児(5年10月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 2日 7日 14日 23日
1歳6か月児(4年11月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~9 10~15 16~23 24~末 3日 9日 16日 29日
3歳児(3年5月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~10 11~20 21~末 7日 14日 21日

休日診療カレンダー

受付 午前9時~11時30分 午後1時~3時30分
保険証をお忘れなく!

5月	6月	診療科
15日(日)	5日(日)	内科・小児科・眼科 歯科
22日(日)	12日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科 歯科
29日(日)	19日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科 歯科
	26日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科 歯科

準夜間診療(内科・小児科)は毎日午後7時~10時受付
●休日夜間急患診療所 ☎0823 ●休日急患歯科診療所 ☎0825 ●休日夜間急患調剤薬局 ☎0826

糖尿病教室(電話申込制)

○対象 尿糖・血糖値が気になる方や糖尿病の治療中の方
○日程・内容 5月23日(月) 講話「糖尿病とうまく付き合おう」と食事調査/30日(月) 講話「見直そう、あなたの食事」と尿検査/6月10日(金) 「正しい運動療法」と個別相談/17日(金) 調理実習
○時間 午後1時30分〜4時
6月17日(金)のみ午前10時〜午後1時
○講師 窪倉俊隆さん(小田原医師会)、鳥羽寿範さん(体育トレーナー)、保健婦、栄養士

1〜2歳児歯科検診

5月26日(木)、6月2日(木)、16日(木) 午前9時〜10時30分
母子健康手帳と歯ブラシを持参
●歯ぐきの健康相談・妊婦歯科相談(電話予約制)
6月3日(金) 午前9時〜11時
5月19日(木)、6月2日(木)、16日(木) 午後1時〜3時
●精神保健相談(電話予約制)
5月19日(木)、6月2日(木)、16日(木) 午後1時〜3時
●思春期・痴ほう老人相談(電話相談) 毎週月・金曜日 午前9時〜午後4時
●個別面接相談 5月26日(木) 6月9日(木) 午後1時30分(予約制)
*会場はいずれも小田原保健所

文化財調査報告書等の刊行

小田原の歴史を知る手掛かり

小田原城をはじめとする市内各地での発掘調査や、平成二年に完成した住吉橋の復原工事の報告書などが、教育委員会から刊行されました。小田原の歴史を知る手掛かりとして、ぜひお求めください。
(価格は消費税込み)



- ① 史跡小田原城跡二の丸中堀I
小田原城二の丸中堀の第一次から第五次調査までの発掘調査概要。江戸時代の銅門や住吉橋、小田原北条氏時代の障子堀など、二の丸中堀の全体が分かる報告書です。(B5判・五五ページ・六百円)
- ② 史跡小田原城跡二の丸中堀II
小田原城二の丸中堀の第六次から第十一次調査までの発掘調査概要。江戸時代の石垣の構造や、中堀の歴史的な移り変わりなどが分かる報告書です。(B5判・九〇ページ・八百円)
- ③ 史跡 石垣山山
史跡石垣山の天守台測量調査とその際採集された瓦の報告書です。石垣山一夜城築城の謎を考える上で重要な「天正十九年」銘の瓦が出土しています。(B5判・三〇ページ・五百円)
- ④ 小田原城下 法雲寺跡
戦国時代から江戸時代の溝や土坑などのほか、そこから出土した陶磁器や、かわらけなどの報告書です。(B5判・九九ページ・八百円)
- ⑤ 天神山台遺跡
縄文時代の起源を探る上で注目されている神子柴型石斧(小田原地方では初めての出土)と縄文時代集落の報告書です。(B5判・九九ページ・八百円)
- ⑥ 小田原城 新道遺跡
小田原城の三の丸堀を埋めて造られた新道(旧本町小学校南側)の調査報告書で、小田原北条氏時代初期のかわらけを始め、多量の陶磁器が出土しています。(B5判・九〇ページ・八百円)
- ⑦ 国指定史跡小田原城跡 住吉橋復原工事報告書
小田原城二の丸の銅門へと至る住吉橋の復原工程や設計図を取りまとめたものです。(A4判・六〇ページ・八百円)

発掘調査見学会

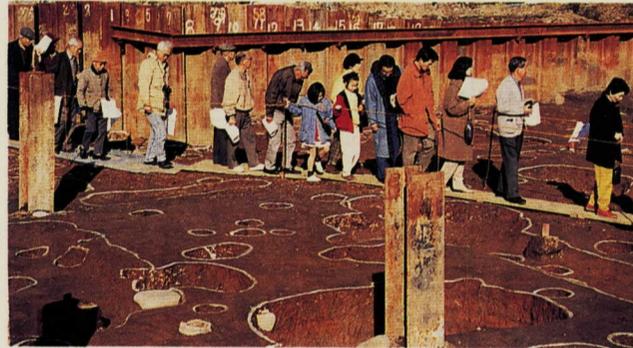
三の丸小建設予定地

三の丸小学校建設予定地の発掘調査がまもなく終わります。これまでに、鍋島藩(現在の佐賀県)が将軍家や大名家に献上した「鍋島」と呼ばれる良質の磁器皿など、後北条時代から江戸時代にかけての遺構・遺物が多数発見されています。最後の遺跡見学会に、ぜひご参加ください。

●日時 五月二十八日(土)
午後一時三十分 現地集合
(小雨決行、荒天の場合は翌日)

公園売店
●問い合わせ 文化財保護課
文化財係 ☎ 1717

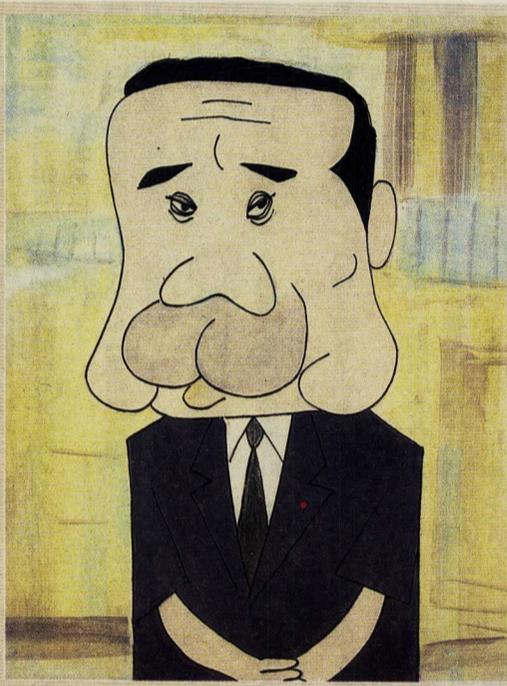
●見学場所 三の丸小学校新校舎建設予定地(旧本町小学校跡地・出入口は西側)
●説明員 小林義典さん(三の丸小学校内遺跡発掘調査団主任調査員)
●問い合わせ 教育総務課 ☎ 1673 (当日は ☎ 8319)



時の顔

絵・近藤信一

ハタと気がつけば新しい首相。ハタして改革のハタ印となるでしょうか? ハタらき盛りの58歳。すったもんだを乗り越えて、日本経済がハタんしないようがんばってほしいものです。



羽田 孜 (第80代内閣総理大臣)

国際交流事業

参加者・ボランティアの募集

飛び出せ!
世界へ

1. 第11回青少年海外姉妹都市派遣

小田原海外市民交流会では、市の姉妹都市のチュラピスタ市(米国カリフォルニア州)に青少年を派遣します。現地でのボランティア活動やホームステイを通し、国際親善を深め、国際的視野を養います。

○派遣期間 8月の約3週間

○対象者 市内に在住、在学、在勤の18歳から28歳までの青少年(昭和41年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた方)

○募集人数 4人

○参加者負担金 7万円

○応募締め切り 5月27日(金)

○応募方法 文化交流課にある申込書でお申し込みください。

○選考方法 書類審査、面接(英会話を含む)、作文など

2. 国際ボランティア募集

交流会では、日本語教室や文化紹介、相談窓口や情報提供など、外国籍住民の支援事業に参加できるボランティアを募集しています。

3. ときめき国際学校参加者募集 641

オーストラリアと小田原の中学生・高校生がお互いの国を訪れ、ホームステイや自然体験など、参加者自らの企画によるさまざまな活動を通して国際意識を高めます。

○主催 ときめき国際学校実行委員会・小田原市

○期間 6~9月の40日間程度

○対象者 市内在住の14歳から18歳までの青少年

○募集人数 50人(参加者全員を海外へ派遣)

○応募締め切り 5月18日(水)

○応募方法 詳しくは、募集要項をご覧ください



い。募集要項は文化交流課のほか、各支所・連絡所、駅前ふらっとスポット窓口コーナー、学校にもあります。

4. 市民スタッフ・ホストファミリー募集

ときめき国際学校の事業実施に参画する市民スタッフとオーストラリアからの青少年を受け入れる家庭(ホストファミリー)を募集しています。

●問い合わせ・申し込み 文化交流課 ☎ 1707

